★━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━★

メールマガジン「ユニバーサルひょうご通信」第188号

発行：兵庫県ユニバーサル推進課　　令和8年4月24日

★━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━★

□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■

【今月のピックアップ！】

① 第20回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会の開催

【手話カフェ】

② 4月のスタートに

【イベント】

③ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

④ +NUKUMORI（ぷらすぬくもり）マルシェを開催します！

【お知らせ・募集】

⑤「ひょうごユニバーサル社会づくり賞」の候補者を募集します

⑥ 令和8年度兵庫県失語症者向け意思疎通支援者養成講座（必修基礎コース）の受講者を募集します

⑦ ひょうごふるさと寄附金を募集しています
「障害者（児）スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」

⑧ 障害者スポーツ出前講座のご案内

□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■

【今月のピックアップ！】

---

① 第20回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会の開催

兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会は、県内の障害者がスポーツを通じて体力の維持増進と社会参加意欲の高揚を図るとともに、県民の障害者に対する理解と認識を深め交流することを目的に開催しています。今年は5月8日から、県立障害者スポーツ交流館や

三木総合防災公園等で陸上など11競技を実施します。また、本大会は10月に実施される第25回全国障害者スポーツ大会の県予選も兼ねています。

■日時：令和8年5月8日（金）～令和8年5月24日（日）
■競技：ソフトボール、サッカー、バスケットボール、バレーボール、卓球、ボッチャ、フライングディスク、ボウリング、水泳、陸上競技、サウンドテーブルテニス
■場所：県立三木総合防災公園、県立障害者スポーツ交流館　等
■兵庫県ホームページ
https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/20nojigikusportstaikai.html

■お問い合わせ
　公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会
　（兵庫県福祉部ユニバーサル推進課内）
　TEL：078-362-3280／FAX：078-362-9040

【手話カフェ】

---

② 4月のスタートに

　新しい環境で生活をスタートする耳の聞こえにくい、または、聞こえない方たちがたくさんおられると思います。周りはほとんどが耳の聞こえる人であることが多いでしょう。

　聴覚の違いはほかの人から見てわかりにくいだけではなく、本人にとってもどのくらい違うのか、聞こえるとはどのくらい聞こえているのかなどがわかりにくい障害です。

　人生の途中で聴力が落ちた場合には聞こえていた記憶があって、自分の聞こえがどのように変化したかを感じたり、周りに説明したりすることができる人もいますが、先天的に聞こえにくい・聞こえない場合は、自分の聞こえの程度を認識する機会があまりないまま育って、周りに適切に配慮を求めることをしない・できない場合があります。

先天的に障害がある人は初めから自分が聞こえないことを知っているのではなく、育ってくる中で「みんなが分かっているのに、自分だけよくわからない」「何かを話すと聞き返される」などの経験をしながら、「少し違うのかな」と気づき、そのことで戸惑ったり悩んだりしながら障害受容に向かう場合が多いです。

いま、合理的配慮がすべての事業者で義務となりました。そして、昨年6月に施行された手話施策推進法では教育の場や職場、地域生活といった広い範囲で手話の使用や環境の整備について施策を推進するようにと示されています。

聞こえないことでさまざまな機会が制限されないように、聞こえない人に聞こえることに対する努力を求めるより、聞こえる人の方から聞こえないことについてさらに理解を深めていきましょう！

兵庫県設置手話通訳者

【イベント】

---

③ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

神戸市灘区の県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」内にある「兵庫県障害者アートギャラリー」では神戸市西区にある「樅（もみ）の木福祉会　ゼノの村作品展」を6月30日まで開催しています。
日々の暮らしのなかで生まれた、楽しい活動の様子が感じられる作品がたくさん展示されています。一つひとつ丁寧に描かれた作品から伝わる豊かな感性を、ゆっくりお楽しみください。

◇「樅（もみ）の木福祉会　ゼノの村作品展」
■日時：開催中～6月30日（火）　10時～18時
※月曜日休館（祝日の場合は翌日）
※最終日は12時閉場

■場所：兵庫県立美術館王子分館原田の森ギャラリー本館1階
（神戸市灘区原田通3-8-30）
■入場：無料

https://hyogo-arts.or.jp/harada/exhibition/#2438

■お問い合わせ
ひょうご障害者芸術文化活動支援センター
（兵庫県ユニバーサル推進課内）
TEL：078-362-3237／FAX：078-362-9040
Mail：universal@pref.hyogo.lg.jp

---

④　+NUKUMORI（ぷらすぬくもり）マルシェを開催します！

障害福祉サービス事業所で作られたお菓子、農産物、グラスなど多種多様な商品の販売会を実施しています。
5月は、9日（土）兵庫県立明石公園、16日（土）コープデイズ神戸西、コープデイズ北鈴蘭台、23日（土）・24日（日）大手前公園（第76回姫路お城まつり）、26日（火）イオンモール加西北条1階コスモスコートに出店します。
実施日時など、詳しくは下記の兵庫県ホームページに随時掲載していきますので、ぜひチェックしてください。

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/shuroushien/nukumorimarushe.html

【お知らせ・募集】

---

⑤「ひょうごユニバーサル社会づくり賞」の候補者を募集します

県では、年齢、性別、障害の有無、文化等の違いに関わりなく、全ての人が地域社会の一員として尊重され、互いに支え合い、一人ひとりが持てる力を発揮して活動することができる「ユニバーサル社会」を、皆さまと一緒に実現することを目指しています。

令和8年度も、ユニバーサル社会づくりに向けた個人・団体・企業の率先した実践活動を「ひょうごユニバーサル社会づくり賞」として、顕彰します。

ユニバーサル社会の実現に向けて取り組まれている個人、団体、企業の皆様からのご応募をおまちしています。（自薦、他薦を問いません。）

■対象
ユニバーサル社会づくりの率先した活動を行っている兵庫県内に在住又は活動拠点を置く個人、団体、企業
■申し込み方法
応募用紙に必要事項を記入のうえ、ユニバーサル推進課に提出してください。（郵送、メール、持参いずれも可。）

■応募締切
令和8年5月15日（金）

■詳細は県 HP をご覧ください。
https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/shakaidukuri.html

---

⑥ 令和8年度兵庫県失語症者向け意思疎通支援者養成講座（必修基礎コース）の受講者を募集します

失語症は言葉の障害です。脳卒中や事故などの後遺症で起こります。話す、聞く、書く、読むが難しくなります。記憶や判断力などは変わらないのに、以前のように会話ができず孤立したり、誤解されたりすることもあります。

こうした失語症の症状や対応を理解し、会話の支援をするのが「失語症者向け意思疎通支援者」です。

5月から、失語症者向け意思疎通支援者養成講座（必修基礎コース）が始まります。あなたの支援が、失語症者の社会参加につながります。

社会と失語症者をつなぐ懸け橋になりませんか？失語症者の支援に興味のある方は、是非お申込みください。

■講座：全9回（令和8年5月～令和8年10月） 定員20名
■会場：西宮市総合福祉センター（西宮市染殿町 8-17）
■受講料：無料（テキスト代・実習にかかる経費は実費）
■受講資格：
①県内在住の18歳以上の方
②講座修了後、失語症者の意思疎通支援に継続して関わっていただける方
■募集期間：令和8年5月1日（金）～5月15日（金）
※最終日は17時必着
■応募方法：申込フォームに必要事項を記載の上、メールまたはFAX にてお申込みください。

■申込・お問い合わせ
（一社）兵庫県言語聴覚士会
兵庫県失語症者向け意思疎通支援者養成事業担当
E-mail：shitsugo sthyogo@yahoo.co.jp
FAX：078-414-7812
URL：https://sthyogo.com/

---

⑦ ひょうごふるさと寄附金を募集しています
「障害者（児）スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」

兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」のうち、障害者の社会参加を支援する2つのプロジェクトをご紹介します。

■障害者（児）スポーツ等応援プロジェクト
自らの障害を乗り越え、スポーツに打ち込む、輝く障害者アスリートに、障害者スポーツ用具の購入支援等を行います。
また、施設で集団生活を送る障害児に、発達や情緒の形成に寄与するスポーツ競技用具や積み木などの知育玩具・遊具の購入費、動物園や遊園地などでのレクリエーション活動経費を助成することで、子どもたちに“新たな経験”を届けるための支援を行います。
https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/zeitemplate.html

■小児筋電義手バンクへの応援プロジェクト
　筋電義手（きんでんぎしゅ）とは、筋肉が収縮するときに生じる微量の筋電位を利用して、本人の意思で指を動かせる電動の義手です。筋電義手は、お茶碗を持ってお箸で食べる、紙を持ってハサミで切るなどの両手での動作を可能にし、体のバランスを整えるなど、こどもの成長過程で様々な利点があります。
　皆さまからの寄附により、事故や病気などによって手を失ってしまったこども達へ訓練用筋電義手の確保・貸出等を行います。
https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/bank.html

■兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」全般についてはこちら
https://web.pref.hyogo.lg.jp/ac02/kihu01.html

---

⑧　障害者スポーツ出前講座のご案内

　兵庫県では、障害者スポーツへの理解向上・すそ野拡大のため、出前講座を随時実施しています。
　学校や企業、地域のスポーツクラブなどから申込を受け、車いすバスケットボールやボッチャなどのパラスポーツ体験や、障害者アスリートによる実演などを現地にて行いますので、お気軽にお問い合わせください。

　■お問い合わせ
　　公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会
　　TEL：078-362-3280／FAX：078-362-9040

★☆兵庫県ユニバーサル推進課公式 X でイベント情報などを発信中★☆

【編集・発行】
イベント情報や、メルマガの配信希望・中止等のご連絡は以下まで
兵庫県福祉部ユニバーサル推進課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通５丁目10番１号
TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040
Mail universal@pref.hyogo.lg.jp